

### お知らせ

6月18日(火)にガラス教室&羊毛フェルト教室の新聞折り込み広告を出しました。入っていない地域の方も見えると思いますので、ホームページから閲覧できるようにしました。ぜひ、ご覧くださいね。



まだ詳細は未定ですが、今後ワークショップイベントへの出店を考えています。簡単にできるワークショップを今作っています。詳細が決まりましたら、またご連絡しますね。

### 今月の作品

簡単お花のブローチです。簡単ですが、ナチュラルな雰囲気仕上がりかな～と思っています。



犬のカードスタンドです。スタンドグラスで作っています。今、様々な犬種が増殖中です。



ガラスの破片を組み合わせて作りました。隙間があったり、様々な形だったので意外といい感じがします。



季節のフォトフレームを作りました。左から8月・9月・10月までできました。これから少しずつ増やして1年分作ろうと思っています♪

上の季節のフォトフレームの仲間です。7月です。七夕をイメージして作りました。光が入ると夜空がグラデーションになっていて天の川を連想できるかな～なんて思いながら作りました。



梅雨の6月にピッタリのステンドの傘です。私の中では透明ガラスが流行っていますが、敢えてカラフルに作りました。



2019年  
6月30日  
第30号

毎月月末に発行します。日々の暮らしに役立つ情報やユニットのオススメ情報、スタッフのコラムなど掲載していきます。

# ユニット新聞

ブログやFacebookには、ガラスの作品も掲載しています。是非ご覧くださいね。  
<http://blog.unit-interior.com>

Facebookもチェック



## スタッフコラム

Unitガラス工房のリーダー。趣味はゴルフ。ちょっと毒舌?だけど、それはすべて「親しみをこめて」のこと。愛嬌たっぷり、ユーモアたっぷり、みんなを元気にするパワフルリーダー。



Unitガラス工房のナンバー2。とってもモキッチリしているのでビシッとUnitチームをまとめてくれます。趣味は、なんとメモ。いろんなことを記録するんです。ビックリ!あと、料理がとっても得意なので、みんなの体調管理もしてくれています。



だんだん暑くなって来ましたね。夏から秋冬にかけて、家のまわりや玄関、お部屋でライトアップをすると素敵ですね。そんな処に似合う新商品を考えました。スタンドグラスの三角すい型で中にライトを入れる物ですライトアップをするとガラスとライトの光が何とも幻想的で素敵です。お家のまわりや、玄関周り、玄関ホールから廊下に60cm~1m位の間隔で並べたり高低差をつけて並べると何とも言えない雰囲気を楽しめます。家の周りを通りすぎる人や、ご近所の方、訪問してくれる方を驚かせてみたいですね。早くライトアップ用の商品をつくり新商品の発表をします。



Unitガラス工房の工房長。羊毛フェルト教室とサンドブラストのガラス教室を担当しています。手先がすごく器用なので、大工仕事も得意です!いつも工房では作業着ですが、私服はとってもオシャレ☆



ツバメを刺繍した小さながま口用に箱を作りました。「イラストレーター」というソフトを使ってデザインしています。イラストレーターは多機能で、デザインや設計などの現場では欠かせないのですが初心者にはなかなか敷居の高いソフトです。

使い始めた頃は1本の曲線さえ思った通りに描けずに困っていたんですが、デザイン事務所に勤める友人にレッスンしてもらえることになりました。その時のレッスン内容は、「クマがマスコットキャラクターのアウトドアブランドのロゴ」などのでたらめなお題が出て、次までに作って欲しいというものでした。今振り返ってみても ほとんど技術指導を受けた記憶はないのですが、2週間に1度のペースで、友人がいつも飲んでいるBarにノートパソコンを持って行き見せるを繰り返しているうちに、最終的にはそのBarのメニュー表やフライヤーを作るまで技術は向上しました。



このパッケージも「レトロな雰囲気のある喫茶店のマッチ箱」というお題で作ったデータの流用です。結局、かわいいとかダサいなど感想だけで技術面の指導はほとんどしてもらっていませんが、こうして活かすことができたので、友人には感謝しないといけませんね。



先日、『ヴァイオリンを作ろう』という講座を受けてみた。二十数個のパーツ(全て木製)が既製品ではなく、先生お手製で準備されていて、それを更にノコギリで切ったり小刀で削ったりした上で組み立てる...というもの。中でも、弦を張るネック部分を側面と底面の角を落として丸みを持たせるように削ること、ボディの側面を8の字にカーブさせる為に「万力」という一度も使ったことのない道具で、押さえ乍ら接着させるところでは、自分の不器用さをマジマジと痛感。それでもなんとか弦も張れ、音が出せるヴァイオリンが完成しホッ!なんと、10時から16時まで飽きることなく没頭した講座だった。子供の頃の無理矢理やっていたお稽古ごととは違い、趣味嗜好が似ていると性格や人間性迄似るのか...総勢16人、良くも悪くも、自分自身を客観的に見られたという副産物さえあった。

弊社の『手作り教室』でも、単に『製作する』だけにとどまらず、何かしら付加価値を見だして戴けますことをスタッフ一同、願って居りますので、ご意見ご要望等もドシドシお寄せくださいませ!

はさて、課題(ヤスリ掛けと塗装と練習曲100回ずつを毎日)が未だ、手付かずで...あ〜あ。『継続は力なり』...とは分かっちゃいるけど、家で続けるのはホント難しい!

Unitガラス工房のHP担当。月刊ユニット新聞の編集長。他にもサンドブラスト、フュージング、スタンドグラスのガラス教室を担当しています。今は、4歳の男の子の子育て中。ドタバタな日々を送っています。ぜひ、アドバイスがあれば...ご指導ください。

一昨年、実家から挿し木した紫陽花がとっても大きくなり、今年はたくさんのお花を咲かせてくれています。紫陽花、大好きなのでうれしくなっちゃいます♪紫陽花の色って、土の成分によって変わるってご存知でしたか?この間、母からちらっとその話を聞き、「それなら、好きな色の花を咲かせられるってこと!?!」と思い、調べてみました。どうやら、酸性の土で育った紫陽花は青色で、アルカリ性の土で育った紫陽花はピンク色になるんだそう。とは言っても、何を加えたら、そんな風に土の成分が変わるんだろう...と思っていたら、紫陽花用の肥料がありました。しかも、青色の紫陽花用と赤色の紫陽花用別れていて、ビックリしました。ちなみに、Unitガラス工房の紫陽花は青色なので酸性の土なんです。酸性・アルカリ性が分かったところで、どっちがいいの!?!なんて素朴な疑問が...。育てる作物によっても違うそうですが、一般的には中〜弱酸性がいいみたいです。そして、日本は雨が多いので、強酸性の土が多いですよ。土を中性に近づける方法はいろいろあるみたいですが、私みたいにあまりよく分からないという初心者向けには牡蠣殻を細かく砕いたものをまくといいそうです。効果目はすぐ〜くゆくりみたいですが、どれだけ使っても平気!というのがなによりメリッとな感じがします。こうして調べてみるとガーデニングも奥が深いですね...